

地域の元気が きこえるまち

まちの個性や魅力は『地域活力』の源です。誰もが快適で便利な都市機能の充実した住みよいまちを目指し、生活道路などのインフラの整備や中心市街地の整備などの市街地環境の整備を推進します。また、あらゆる災害発生に備えた災害に強いまちづくりを推進します。

実現に向けた主な取り組み

- ①良好な市街地・住環境の形成
- ②幹線道路の整備
- ③生活道路の整備
- ④防災体制の確立
- ⑤消防・救急体制の充実
- ⑥消防・救急活動力の強化
- ⑦火災予防の推進
- ⑧地震に強いまちづくりの推進
- ⑨道路の維持と安全・快適性の向上
- ⑩地域に適した景観の保全と創造

地域の元気インタビュー

自分たちで、安全な暮らしを守ることが誇り

おがわけんいち
小川健一さん 34歳
長在家在住
消防団第20分団長



地元先輩に誘われ消防団に入団しました。初めは、どういことができるか不安ばかりでしたが、仲間たちと活動が続けることで、安全で安心して暮らせるまちを守る意識が高まり、生まれ育った自分のまち『ふかや』が、さらに好きになりました。

今は皆さんに、消防団の活動に理解を深めてもらうため、仲間たちと積極的に地域のイベントに参加し、コミュニケーションを重ねています。

東日本大震災では、命懸けで地域の防災活動に携わった消防団員がいました。この精神はわたしたちも一緒です。これからも若い力が続いてほしいですね。

人の元気がみえるまち

誰もが健康でいきいきと暮らせるためには地域の『ささえあい』のしくみが必要です。子どもを生み育て、子どもから高齢者までのすべての人が、住み慣れた地域の中で安心して健康に暮らしていくことができるよう、医療体制の整備を始め、福祉の充実に向けた様々なサービスを総合的に進めます。

実現に向けた主な取り組み

- ①地域医療体制の充実
- ②地域福祉体制の推進
- ③介護サービスと生活支援の充実
- ④高齢者の社会参加の促進
- ⑤保育サービスの充実
- ⑥子育て家庭に対する支援の充実
- ⑦障害者福祉サービスと生活支援の充実
- ⑧健康づくり対策の推進
- ⑨保健予防対策の充実
- ⑩消費生活の安全確保

人の元気インタビュー

介護ケアは変化の連続、それが楽しい

おおさわ
大澤めぐみさん 29歳
武蔵野在住
介護福祉士



特別養護老人ホームで、2つのユニット（1ユニットに10人の入居者）をシフト体制で担当しています。皆さんから「人手が少なくて大変ですね」と、よく言われます。人を相手にする仕事のため、日々変化の連続ですが、刺激があり楽しいです。入居者のケアには、それぞれになるべく時間を取るよう気遣い、相手に合わせた対応を心掛けています。

わたしは、施設で高齢者のケアをしていますが、自宅で介護をされている家族の負担も気になります。市がさまざまな介護サービスを提供することで、高齢者と介護者双方の生活が改善され、みんなが元気になればうれしいです。

ふかやの元気はここから始まる

深谷市総合振興計画・後期基本計画

総合振興計画とは、市におけるまちづくりの最も根幹となる計画で、基本構想と基本計画で構成（図1参照）されています。市では、将来都市像『夢を育み 明日に飛翔する 笑顔都市 ふかや』の実現のために、これまで前期基本計画を推進してきました。このたび、平成25～29年度までの5年間を計画期間とする『後期基本計画』を策定しました。平成25年度からは、これに基づき市政を運営していきます。

問い合わせ 企画課 (☎574 - 8096)

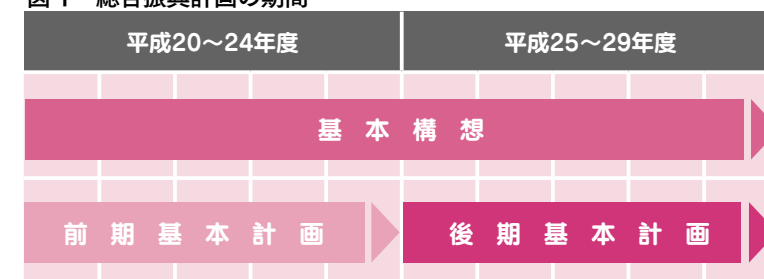


後期基本計画 5つの基本方針

- 人の元気がみえるまち
- 地域の元気がきこえるまち
- 未来の元気があふれるまち
- 産業の元気をかんじるまち
- 市民の元気がやくだうするまち

総合振興計画・後期基本計画では、市の目指すべき『5年後の姿』に向けて、さまざまな視点から、今後5年間で実施していく『まちづくり』の取り組みを示しています。

図1 総合振興計画の期間



計画にはどんなことが書かれているの？

後期基本計画の内容は以下の通りです。

- 環境**
 - ・快適な空間と景観づくり
 - ・生活環境の保全と配慮
 - ・資源循環型社会の推進
- 保健・福祉**
 - ・健康づくりの推進と保健・医療の充実
 - ・互いに支え合う地域社会づくり
 - ・子育て支援の充実
 - ・高齢者福祉・障害者福祉の充実
- 教育・文化**
 - ・学校教育の充実
 - ・家庭・地域の教育力の向上
 - ・健全な青少年の育成
 - ・生涯学習・文化・芸術・スポーツの振興
 - ・高等教育機関との連携
- 都市・生活基盤**
 - ・都市の発展を支える道路網の形成
 - ・良好で快適な都市環境の形成
 - ・上下水道の整備
- 生活安全**
 - ・防災対策の推進
 - ・消防・救急体制の充実
 - ・くらし・交通安全対策の推進
- 産業振興**
 - ・全国に誇る農業の振興
 - ・活力ある商工業の振興
 - ・にぎわいを生む観光の振興
 - ・雇用の創出・安定と勤労者への支援
- コミュニティ・交流**
 - ・絆でつながるひとづくり
 - ・都市交流による地域力アップ
 - ・地域社会からの国際化
 - ・男女がともに輝く社会づくり
 - ・すべての人が生活しやすい社会のデザインづくり
 - ・人権を尊重する社会づくり
- 協働・行財政**
 - ・市民と行政との協働のまちづくり
 - ・行財政改革の推進



深谷市長
小島 進

この計画を実現させていくためには、行政の取り組みだけでなく、市民の皆さんに行政への関心を持っていただき、市政に理解を深めていただくことが必要です。

今後、この計画を実効性のあるものとするため、市が目指すべき目標に向かって努力をしていくことはもちろんですが、市民の皆さんと行政が同じ方向を向いて進んでいく『協働』の取り組みが必要不可欠です。

『市民と行政との協働』とは、地域の課題の解決に向かって、市民と行政が何度も協議を行い、何をすべきかを一緒に考え、一緒に行動していくことです。一緒に『ふかや』を実現していきます。

まちづくりの主役は市民の皆さんです

計画の策定に当たり、市民アンケートやまちづくりの提案書など、市民の皆さんにさまざまな意見を伺いました。

市民の元気がやくどうするまち

市の活力を支えるのは『市民の力』です。ボランティアやNPOなどの様々な市民活動が、あらゆる分野で活発に連携して行えるよう市民の自主的な活動を促進します。また、市民と行政がそれぞれの役割を認識し担い合う協働のまちづくりを推進します。

実現に向けた主な取り組み

- ①自主的な市民活動の活性化
- ②協働の推進
- ③ガーデンシティふかやの推進
- ④自治会などの活性化
- ⑤高等教育機関との交流・連携
- ⑥地域福祉体制の推進
- ⑦男女共同参画の実現
- ⑧国際交流の支援
- ⑨友好都市との交流の促進
- ⑩環境保全活動の促進

市民の元気インタビュー



みんなが楽しく
持続してこそ、
ボランティア

ねがしみつこ
根岸 充子さん 49歳
上野台在住
NPO 地域環境緑創造
交流協会理事

花や緑が好きで、ふかや緑の王国の開拓ボランティアに参加しました。今は、緑を守り未来につなげるNPOにも在籍しています。

深谷市はボランティアの支援体制が整っていて、さまざまな活動が見られ活発な地域だと感じます。でも、すべてをボランティアに任せることも難しいと思います。

NPOの役目は、行政と個人の間で調整役となり、両者の活動を補い支援することだと考えています。

3者がそれぞれの得意分野で活躍し協力し合うことで、これからも『ふかや』が花と緑があふれるまちになるよう活動していきたいです。

産業の元気をかんじるまち

地元産業の豊かさは、まちの『活気』を生み出します。

深谷にあふれる資源を最大限に活かし、地域の特徴である農業と産業の結びつきによる持続的・一体的な地域産業の活性化を図ります。

実現に向けた主な取り組み

- ①農業生産基盤の整備と優良農地の保全
- ②農業経営者、農業団体の育成と自立支援
- ③消費者満足度を高める農畜産物生産販売の促進
- ④農畜産物付加価値の向上
- ⑤魅力ある商業空間の形成
- ⑥商工業の連携と活性化の促進
- ⑦観光資源の発掘と活用
- ⑧企業誘致の推進
- ⑨渋沢栄一翁をはじめとする郷土の偉人を活かしたまちづくり
- ⑩雇用の安定

産業の元気インタビュー



自慢の野菜で
地域を盛り上げ
ていきたい

いまいたかあき
今井 貴昭さん 25歳
普濟寺在住
ふかや4Hクラブ代表
野菜農家

4Hクラブは、市内の若手農家が集まり、農業経営の向上と地域社会との交流を目的に活動している団体です。市内のイベントに参加したり、小学校などで農業体験指導を実施するなど、地元野菜の魅力を発信しています。昨年は調理師専門学校との協力を得て、地元野菜を使ったレシピ『プロッコリー餃子』を完成させました。産業祭などで直売し好評のため、地域の地産地消推奨の飲食店でも提供していただきました。

このように農業と商業が結びつくことで、地元産業が盛り上がり、実感しています。市には、生産者から消費者までをつなぐような政策を進めてほしいです。

未来の元気があふれるまち

子どもたちは未来を担う深谷の『宝』です。

未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境を目指し、幼少期から青少年期までの一貫したサポート体制の整備や教育環境の充実、市民ニーズに対応した保育・子育てサービスの充実に積極的に取り組めます。

実現に向けた主な取り組み

- ①子育て家庭に対する支援の充実
- ②保育サービスの充実
- ③子どもが健やかに育つ環境づくり
- ④たくましく生きるための心と体の育成
- ⑤信頼される学校教育の推進
- ⑥青少年の活動の促進
- ⑦青少年の自立に向けた支援策の充実
- ⑧家庭・地域の教育力の向上
- ⑨保健予防対策の充実
- ⑩生涯を通じた学習活動の推進

未来の元気インタビュー



子どもたちを
通じてまちに
元気を

あさみひでかず
浅見 秀和さん 22歳
埼玉工業大学4年
集まれ科学実験教室
プロジェクトリーダー

科学実験教室を通じて、子どもたちに科学の楽しさを体感してもらい、理科を好きになってくれることを目指しています。

学校やイベント主催者から声を掛けていただき、年20回ほど開催しています。大学のキャンパスを越えて、地域のさまざまなかたと出会う機会に恵まれ、貴重な経験になりました。

このような活動により、子どもたちと大学だけでなく、地域の商業や産業のかた、さらに行政との交流の場が生まれます。またそれが、新しいことやものが生まれるきっかけとなり、まちの活性化にもつながると思います。ぜひ、後輩にも引き継いでいきたいです。



みんなで一緒に『ふかや』について、考えていこうね。

後期基本計画は、市ホームページのほか、市役所本庁舎市政情報コーナー、総合支所、公民館、図書館でご覧いただけます。お問い合わせ 企画課 ☎574-8096